

0 財政学の特徴

1 財政とは

財政の機能・学説	
1 財政の三機能	11
2 財政の学説	12
日本財政史	
1 戦後の日本財政史	14

2 財政制度

予算制度	
1 予算の概要	17
2 予算作成の過程	18
3 予算の種類	19
4 予算の内容	20
5 予算の区分と執行	21
6 決算	21
財政投融资	
1 財政投融资の概要	22
2 財政投融资の種類	22
3 その他	23

3 租税と公債

租税	
1 租税原則	27
2 課税に対する学説	28
3 租税の分類	29
4 日本の主な税目	31
公債	
1 国債	34
2 公債に関する理論	36
その他	
1 国際課税	38
2 年金制度	39

4 地方財政

地方財政制度	
1 地方財政計画	41
2 地方財政の財源	41
3 地方税	42
4 地方交付税	43
5 国庫支出金	43
6 地方譲与税・地方特例交付金	43
7 地方債	44
8 地方自治体の経費	44
9 財政健全化法	44

5 市場の失敗

公共財 & 公共選択論	
1 公共財	47
2 公共選択論	48

財政学の特徴

1 試験ごとの財政学の特徴

● 財政学とは

- 財政学は、公務員試験の「**専門科目**」として出題される科目の1つです。出題される公務員試験は、下記のようになっています。

● 国家一般職

- 国家一般職は、専門試験で16科目の中に「**財政学+経済事情**」があります。よって、財政学だけの出題はありません。
- 5問の内訳は、近年では2問が財政学、3問が経済事情となっています。財政学の2問は、1問が計算問題、1問が理論問題となっています。

科目	出題数
政治学	5
行政学	5
憲法	5
行政法	5
民法①	5
民法②	5
ミクロ経済学	5
マクロ経済学	5
財政学・経済事情	5
経営学	5
国際関係	5
社会学	5
心理学	5
教育学	5
英語（基礎）	5
英語（一般）	5
解答時間：3時間	80問

16科目の中から
8科目を選択して
解答する

● 国税専門官

- 国税専門官は、専門試験で選択科目の中に「**財政学**」があります。しかし、財政学だけの出題ではなく、厳密に言うと財政学は4問、経済事情が2問という構成になっています。
- 4問の内訳は、1問が計算問題、3問が理論問題になっています。ただし、年によっては計算問題は出題されない場合があります。

	科目	出題数	解答数
必須	民法・商法	2	4問
	会计学	2	
選択 必須	民法・商法	6	24問 〜 30問
	会计学	6	
	憲法・行政法	6	
	経済学	6	
	英語	6	
選択	財政学	6	12問 〜 6問
	経営学	6	
	政治学・社会学・ 社会事情	6	
	商業英語	6	
時間	2時間20分	58問	40問

4科目24問
以上を解答

残りの12問
を自由に
選んで解答
(選択必須で
選ばなかった
科目も含む)

● 財務専門官

- 財務専門官は、専門試験で必須科目の中に「財政学」があります。
- 4問の内訳は、1問が計算問題、3問が理論問題になっています。ただし、年によっては計算問題は出題されない場合があります。

	科目	出題数	解答数
必須	憲法	6	28問
	行政法	8	
	経済学	6	
	財政学	4	
	経済事情	4	
選択	民法・商法	6	12問
	統計学	6	
	政治学・社会学	6	
	会計学	6	
	経営学	6	
	英語	6	
	情報数学	6	
情報工学	6		
時間	2時間20分	76問	40問

2科目を選択して解答する

● 東京都特別区

- 東京都特別区は、専門試験で必須科目の中に「財政学」があります。
- 5問の内訳は、1問が計算問題、4問が理論問題になっています。ただし、年によっては計算問題は出題されない場合があります。

科目	出題数
憲法	5
行政法	5
民法①	5
民法②	5
ミクロ経済学	5
マクロ経済学	5
財政学	5
経営学	5
政治学	5
行政学	5
社会学	5
解答時間：1時間30分	55問

55問の中から40問を選択して解答する

● 地方上級

- 地方上級は、専門試験で必須科目の中に「財政学」があります。
- 3問の内訳は、1問が計算問題、2問が理論問題になっています。ただし、年によっては計算問題は出題されない場合があります。

科目	出題数
政治学	2
行政学	2
憲法	4
行政法	5
民法	4
刑法	2
労働法	2
経済原論	9
経営学	2
財政学	3
社会政策	3
国際関係	2
解答時間：2時間	40問

40問全てを
解答する

2 財政学の問題の特徴と学習の進め方

● 問題の特徴

- 財政学の問題は、①問題文で「Aの説明」といっているが「Bの説明」になっている、②同じ問題内で人物やキーワードが逆になっている、③それぞれの学者の立場を問われる（提唱しているのに批判したなど）の3パターンで出題されています。

● 学習の進め方

- 学習をする際は、①言葉の意味や人物のチェック、②①で学習した範囲の問題を解く、③②の復習という流れを意識してください。
- まずは、講義動画を視聴して内容の確認を行ってください。一つの単元の**視聴が終わったら**、収録されている**問題演習用の問題**を解いてください。その際、解けない問題があっても全然大丈夫です！解説を確認して、知識の肉付け、覚えなおしをしていきましょう。
- **演習問題は難易度を設定**しており、★の数が多い程、難易度が高い問題になります。★の数が3の問題は、余裕がある人のみやってもらえればOKです。過去の合格者は、★の数が2の問題までやっている人が多く、このレベルを目安にすると良いでしょう。
- 試験直前期は、「反復して**問題を解く**」ことが何より重要です。解けない分野の講義動画を視聴するのはアリですが、「講義動画の視聴」が学習の中心にならないように注意してください。

● 計算問題は学習する？

- 受講生から、財政学の計算問題は学習した方がいいのか？という質問をされることが多いです。出題数は多くないので、学習する際に悩む人は多いです。
- 結論としては、ミクロ・マクロを学習していて**得点源にしようと思っている人は**計算問題は学習した方がいいです。ミクロ・マクロが苦手な人は、計算問題の学習はやらずに理論の部分だけを学習してください。

● 経済事情もセットで学習したい

- 国家系の試験では財政学+財政・経済事情がセットになっていることが多く、財政学だけで満点を取ることは難しくなっています。ですので、この講座とセットになっている「経済事情」も視聴することをおすすめします。

公務員のライトの「**財政学**」講座

2026年受験対象

財政学 経済事情 直前対策



カリスマ講師
だーはら先生

まずは「**無料**」の
体験講義を見る



無料 LINEで受講相談実施中！

どんな質問でもOK

- オススメの講座
- 講座の内容
- 決済方法
- スケジュール...等



お気軽にお問い合わせください。

講座の詳細はこちら▶

